

心肺停止した同僚スタッフを AED 操作や 119 番通報など適切な救急処置で救命 東京消防庁から感謝状 ルネこだいら（小平市民文化会館）職員・スタッフ 4 名に

ルネこだいら（小平市民文化会館）を管理運営する公益財団法人小平市文化振興財団の職員2名と、同館舞台スタッフで株式会社シグマコミュニケーションズの社員2名に、2023年8月25日（金）、東京消防庁小平消防署から、適切な救急処置を行い救命した功勞に対して感謝状が授与されました（表彰式当日は職員2名と社員1名が出席）。

これは2023年6月24日の当館での公演終了後、舞台撤収時に突如心肺停止状態に陥った同僚スタッフを発見し、速やかに状況を確認のうえ119番通報と、AEDによる除細動など適切な一時救命処置を行い、一命をとりとめたことに対する表彰です。

なお現在同スタッフの体調は、本来の舞台業務等に復帰できる状態にまで至っております。

小平市内最大の集客施設でありますルネこだいら（小平市民文化会館）と、引火しやすい茅葺き屋根や木造建物の古民家園がある小平ふるさと村を管理運営する当財団では、自衛消防訓練や避難訓練コンサート、文化財防火デーでの消防訓練、立川防災館研修などの訓練を通じて、日頃から防災・減災・緊急時に対する職員・スタッフの意識・技術向上を図っています。

今後も今回の経験を更に生かしながら、来館者・来園者の皆様に安心してご利用、ご来場いただけますよう、引き続き取り組みを進めてまいります。



8月25日（金）感謝状授与式（前列が被表彰者）



ルネこだいら（小平市民文化会館）設置のAED